

2026年(令和8年)6月1日

保 護 者 様

明石市立魚住中学校長

気象警報発表時の生徒の登下校について (変更)

平素は、本校教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、生徒の安全確保のため、標記の内容について年度当初に保護者様へお伝えしたとおりですが、令和8年5月29日から防災気象情報に変更されるに伴い、気象警報発表時の生徒の登下校について、「明石市」にレベル3以上の気象警報発表の場合には、下記のようにします。

学校から各家庭への緊急の連絡につきましては、個人情報保護のため家庭連絡網をなくし、主に「ミマモルメ」(魚住中学校からの連絡メール)を使って連絡をしています。「ミマモルメ」を利用できない方に関しましては、学校から直接家庭に電話連絡することで対応をしています。また学校ホームページでも情報を発信していきます。

ご理解の上、ご協力をお願いいたします。

記

【1】気象警報発表の場合

- ① 午前7時現在、「大雨警報」等の「レベル3以上」の防災気象情報が発表されている場合、生徒は【臨時休校】です。
- ② 生徒登校後に警報が発表された場合は、生徒の安全を第一に考えて状況を判断し、「一斉下校」や「学校待機」等の措置をとります。したがって、給食を食べずに帰ることもあります。

【2】地震発生の場合

「明石市」が震度5弱以上の場合、【臨時休校】とします。

登校前に震度4以下の地震の場合、学校は休校ではありませんが、学校や地域の被害状況により、生徒の安全確保の上から臨時休校になる場合があります。

通学路で危険な状態が発生した場合は、学校へご連絡ください。

※ 【1】【2】において、登校後(授業中)に警報が発表された場合につきましては、子どもたちの安全を確保しながら、「学校待機」とし、基本的に教育活動を継続します。

ただし、授業後や下校時刻でのさらなる天候の悪化が見込まれる場合などは、保護者の皆様にも周知しながら、「一斉下校」など状況に応じて対応します。また、給食を摂らずに下校することもあります。

- ・明石市にレベル4の防災気象情報が発表された場合は、明石市が避難指示を発令することから、生徒の安全を考慮し、原則学校待機などの措置を取ります。

令和8年より 気象の警報などが 大きく変わります

情報名称などが大きく変わるため、
防災計画等の点検や見直しをお願いします。

【一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

防災気象情報 いつ逃げる？ レベルで 判断！

避難の判断がよりしやすく

POINT! 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。詳しくは裏面に。

【変更例】

(旧)「大雨警報」

→ (新)「レベル3大雨警報」

警戒レベル3（高齢者等避難）に相当

POINT! 河川の氾濫の危険度の伝え方が変わります（特別警報の新設など）

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。

【変更例】

(旧)「洪水警報」

→【洪水予報河川※】

(新)「レベル3氾濫警報」

→【洪水予報河川以外の河川】(新)「レベル3大雨警報」

◎河川の氾濫に関し「レベル5氾濫特別警報」が新設されます。

※国土交通省または都道府県と共同で発表する洪水予報の対象河川

POINT! 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。

【変更例】

(旧)「土砂災害警戒情報」

→ (新)「レベル4土砂災害危険警報」

CHECK! 線状降水帯の発生などは「気象防災速報」として発表します

◎極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。

【変更例】

(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」

→ (新)「気象防災速報（線状降水帯発生）」

(旧)「記録的短時間大雨情報」

→ (新)「気象防災速報（記録的短時間大雨）」



避難のタイミングは レベルで判断

災害が起きる前に何をすべきか、
レベルごとにチェック！



時間推移のイメージ

数日～
1日前

レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを一段高める
- ・職員の連絡体制を確認する

半日～
数時間前

レベル2 注意報

- ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
- ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する

数時間～
3時間前

レベル3 警報

- ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**
- ・高齢者等以外の人も必要に応じて避難の準備や自主避難

2時間～
0時間前

レベル4 危険警報

- ・**危険な場所から全員避難する**
- ※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

災害
発生

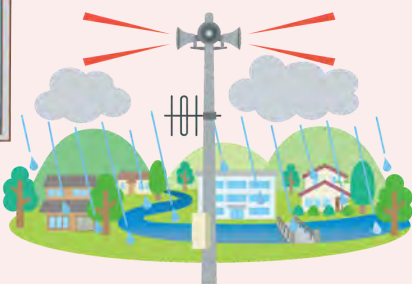
レベル5 特別警報

- ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

災害の情報、 どう受け取る？



警報・注意報や気象防災速報は、テレビ、ラジオ、インターネット、防災アプリ、自治体の防災無線などを通じて伝えられます。あらかじめ情報入手手段の確認をお願いします。



このあとどうなる？ をチェックしよう

警報等の情報が発表された際には、危険度を地図上に示したキキクルや、今後の危険度の推移を示した時系列情報（明日までの警報等の見通し）などを、気象庁ホームページで確認してください。



キキクル 検索

▼キキクル画面イメージ 10分ごとに更新される



▼時系列情報（明日までの警報等の見通し）

		2025年02月17日17時00分発表													
		17日			18日						19日			備考・留意事項	
気象庁	地域	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	10	10	10	
1時間最大雨量 (mm)		100	100	30	30	30	30	30	15	10	10	10	10		
24時間最大雨量 (mm)		100			100										
大雨		■			■										
土砂災害		■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	